

池田中学校生徒会では、「思いやりの心を持ち、自ら積極的に活動する池中生」をスローガンに掲げ、福祉部を中心に校内の常時活動と校外でのボランティア活動を行っています。

常時活動

あいさつ活動やアルミ缶回収、園芸活動を行っています。特に、あいさつ活動は、池田中学校が大切にしている四本柱の一つとして全校で力を入れています。

毎朝、福祉部員や生徒会執行部が校門に立ち、元気な声で挨拶を広めています。「いつでも・誰にでも・自分から」積極的に挨拶ができるように、キャンペーンも行っています。

アルミ缶回収で得た収益金は、昨年度までは宮城県の女川中へ送っていました。今年度は、昨年の台風一八号で大変な被害が出た鬼怒川への義援金として送りました。

地域貢献活動として、今年度も一二月に生徒会主催のクリーン活動を行いました。平成二年から始まり現在に至るまで、たくさんの方々の協力のおかげで、引き続きしている伝統的な活動です。通学路のゴミ拾いをしたり、カーブミラーを拭いたり、公民館の掃除をしたりしています。「自分たちが池田町を支え、守っていく」という気持ちを表すためにも「全校生徒の参加率一〇〇%」を目指して行い、達成することができました。今後もこれらの活動が積極的に活動できるようにしていきたいです。



全校福祉の日（クリーン活動）



福祉講座 自助具を使った体験

池田町立 福祉活動 池田中学校

～福祉協力校の活動紹介～

校外ボランティア活動

地域で行われる福祉活動に池田中学校の生徒がボランティアとして参加します。池田山の植栽や地域清掃活動、福祉施設の祭や手伝いなど様々な活動に積極的に参加しています。

友達に誘われたことがきっかけではじめた子も、今では活動の良さを知り、自分から参加するようになった子もいます。このような機会を地域の方からいただき大変感謝しています。

総合的な学習

六月を福祉月間とし、福祉専門学校の先生にお願いいただき、障がい者の疑似体験や嚙下体験などの四つのテーマについて学習をしました。最終日には認知症サポーターとしてオレンジリングをいただきました。

また、職業講話として、町内福祉施設から作業療法士の方とヘルパーの方においでいただきました。福祉に関わる仕事への興味関心をもつこともできました。

小学校で学んできた福祉の知識や体験をもとに、さらに発展できる学びを設定していきたいと考えています。



町内福祉施設でのボランティア活動

<クリーン活動を終えて>

生徒の感想

- *少しでも地域に貢献できたのではないかと感じました。
- *いつも見守ってくださる地域の方々に感謝の思いをもって最初から最後までやりきることができ清々しい気持ちです。
- *終了後に、「きれいになった!」「またやりたい!」というような小学生の意欲ある言葉を聞いて、非常に心が温かくなり、ほっとしました。

心あたたまる感想をいただきました。

- *地域の方々に声を出して挨拶ができていました。笑顔で、そして目を見て会話する姿勢もうれしく感じました。

(地域の方より)